

令和6年度第2回林業体験研修活動報告

担当、活動報告 前田 康弘

活動日時 令和6年8月4日 午前9時30分～お昼前まで

参加者 高橋、小西、森上、安田、平田、上萩、前田、

タネプロ 清水 美里代表 平野さんご夫婦と、合わせて10人

体験研修内容

今回の体験研修は、前回に(5月11日)植付けをした区域の下刈り作業です。自分が予想をしていた以上に雑草が繁茂しています…主にイワヒメワラビです。あまりの繁茂に、事前にタネプロにより、一部刈り払いをしたとの事。

ここで…従来の下刈りなら…造林木以外の雑草木は全て刈り払うのですが。ここでは…前生木や侵入木を育てる森づくりです。

植栽木には赤のテープを付けた、支柱を立ててあり、雑草との見分けは容易なのですが、前生木には青テープを付けた支柱を立ててある…ところが、見分け難い…どれが残した物か、というっかり刈り払ったり、雑草に負けて、無くなったり…。

それでも、10人が1時間程作業をすれば、ほぼほぼ完成の頃、夕立に出会いました。休憩も兼ねて、植栽地入り口近くの社の木立に移動して、しばし雨宿りをする。境内には珍しいヒノキゴケが自生しています。この社では、以前には祭事で賑わったとの事です。

ここに一本の大木がありました。

あの小西さんでも見分けのつかない大木…皆で、寄って少しだけ樹皮を剥ぐ。そうしたら、中からは鮮やかな黄色の内皮が現われる。

その木はキハダです…ダラスケの原料との事…そう言えば、子供の頃、竹の皮に包んだ、それを飲んだ記憶がある…腹痛等、何にでも効く…。

そうして、雨も上がったので、仕上げをして下山する。

昼食とミーティングは「山帰来」を使わせて頂く。

ミーティングでは今日の下刈り作業や、今後の計画等について話し合う。

下刈りについては・・・今のやり方を継続する。

状況を見て、もっと植栽木を増やす。(秋植も検討)

種取りを実施する。

タネプロの計画予定 10月13日(日)13:00~15:00

10月26日(土)13:00~15:00

11月2日(土)13:00~15:00の3回計画との事です。

当会として、何時に参加するかは、相談して決定します。

日が決まれば、追って連絡します。

そして、今回、特記すべきは上萩さんがドローンにて撮影をして下さいました。

植栽地の上空写真もご覧下さい。

ここからは当日の写真です。

作業前のあいさつ



作業風景





雨宿り



ドローンの空撮



植付け地の全景です。
見方によっては、羊の放牧地？





以上です。